

事業番号	07 05 03	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	技能検定実施事業				担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	人材育成課		
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興等			E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp		
		4 人材の育成・確保 1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 1 職業能力開発の推進			実施期間	S54 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	国家検定である技能検定の着実な実施などにより、技能に対する社会一般の評価を高め、労働者の技能と地位の向上を目指す。		
現状	<p>○近年、受検者数の伸び悩みや国・県の財政状況が厳しくなる中(H25の国補助金はH22概算要求額の1/2に縮減される予定)、安定的な技能検定の実施が課題となっている。</p> <p>○特に、若年者のものづくり離れが見られる中、積極的な受検勧奨を行い、若年者の受検者数を増加させていく必要がある。</p> <p>○長野技能五輪・アビリンピックで高まった若年技能・技術者の育成の取組等を継続させ、本県のものづくり産業を支える人材の確保・育成につなげることが重要である。</p>		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務) 県民との協働による実施: 困難	【左記の説明、根拠法令等】 技能検定は県の自治事務、また、ものづくり人材の育成には県の支援が効果的(職業能力開発促進法等、県職業能力開発事業補助金交付要綱)	

事業内容	① 成果目標(H25)				
	<input type="checkbox"/> 前年度並みの技能検定受検者数(基礎級除く)の確保(4,000人以上) <input type="checkbox"/> 高校生の受検者数の増(300人以上)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		H26
			(当初)	(決算)	(当初)
1.技能検定の実施	補助金	・技能検定の実施		34,760	
		36,656	34,760		
2.技能検定合格証書等の作成・交付等	直接	・技能検定合格証書等の作成・交付等		2,249	
		1,829	1,731		
3.技能士データベースの整備	直接	・データベース整備員の配置		0	
		900	873		
		合計	39,385	37,009	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	53,013	51,231	39,385	37,009
	補正予算				
	合計(A)	53,013	51,231	39,385	37,009
	国庫支出金	26,286	25,295	18,688	17,700
	県債				
	その他(手数料等)	42	42	942	42
	一般財源	26,685	25,894	19,755	19,267
	決算額(B)	51,198	51,361	37,364	
概算職員数(人)	0.60	0.60	0.60	0.60	
概算人件費(C)	4,955	4,955	4,955	4,955	
概算事業費(B(A)+C)	56,153	56,316	42,319	41,964	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
技能検定受検者数	4,794人	4,000人以上	4,746人	達成	4,000人以上
高校生の受検者数	321人	300人以上	328人	達成	300人以上

目標に対する成果の状況	・関係機関と協力して事業を実施し、技能検定受検者数、高校生の受検者数共、前年度並みの受検者を確保し、成果目標を達成した。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・引き続き関係機関と協力しながら事業を継続し、技能に対する社会一般の評価を高め、労働者の技能と地位の向上を目指す。
--------------------	--